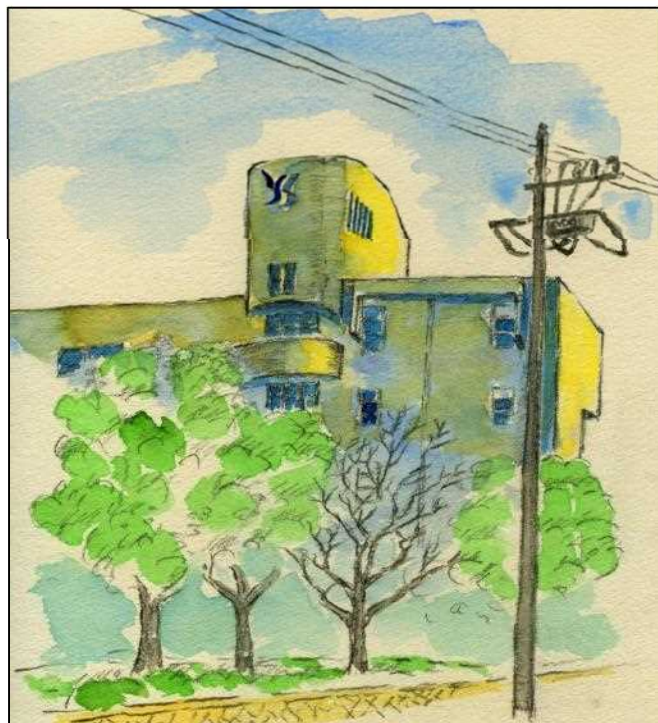
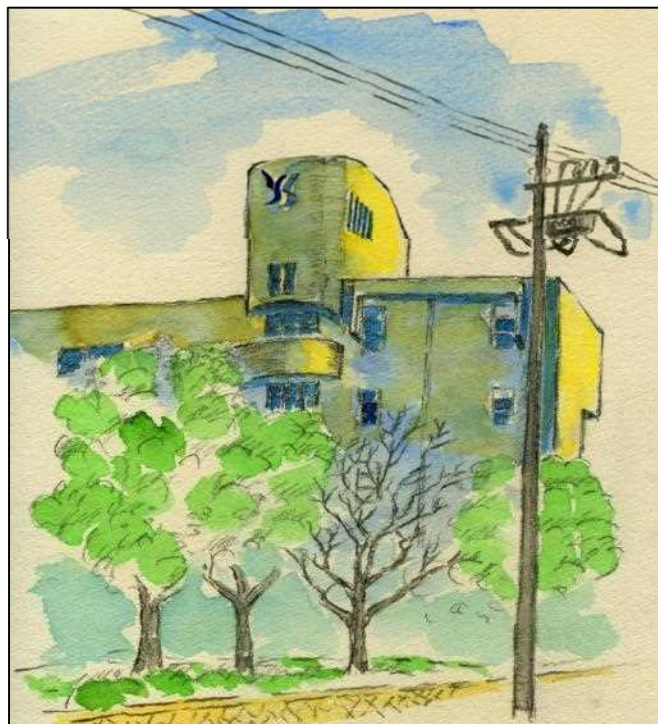


文部科学省 「多様な学習を支援する 高等学校の推進事業」



神奈川県立横浜修悠館高等学校

外部機関とのネットワークづくりや 重層的支援の充実を通して



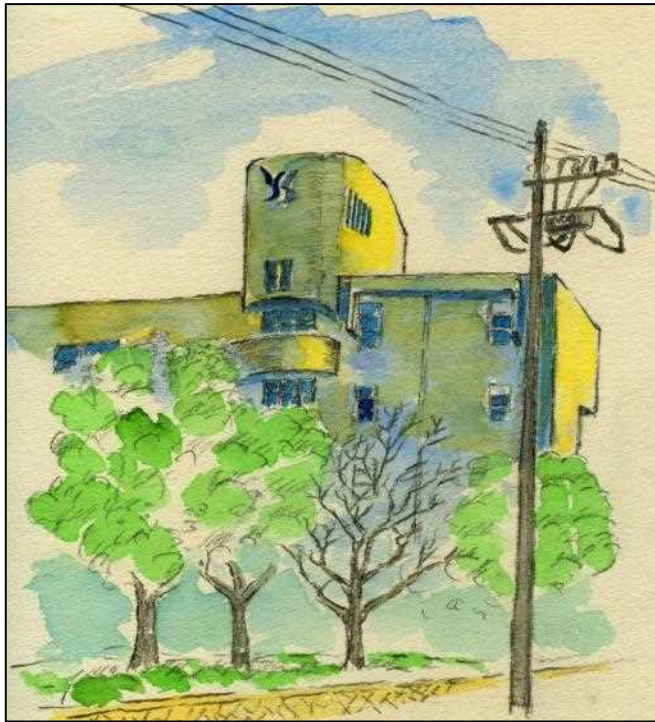
神奈川県立横浜修悠館高等学校

本日の流れ

- ◆本校の特徴
- ◆本校の重層的支援
- ◆文部科学省事業



本校の特徴



◆横浜修悠館高校の概要

- 単位制による通信制の課程・普通科：
湘南、横浜平沼両校通信制を集約、
平成20年度開校
- 平日講座と日曜・I T 講座を科目ごとに履修：
「通学型通信制」の機能を持つ。

中学校や全日制高校、定時制高校、
従来の通信制高校とも異なるシステム

◆横浜修悠館高校の生徒

- ・何らかの理由で、全日制高校への進学を選ばなかった、選べなかった生徒たち
- ・一度は全日制高校や定時制高校に進学したものの、何らかの理由で退学した、退学せざるを得なかった生徒たち。

横浜修悠館高校は、
さまざまな課題を抱える、さまざまな生徒たちの
セーフティーネット

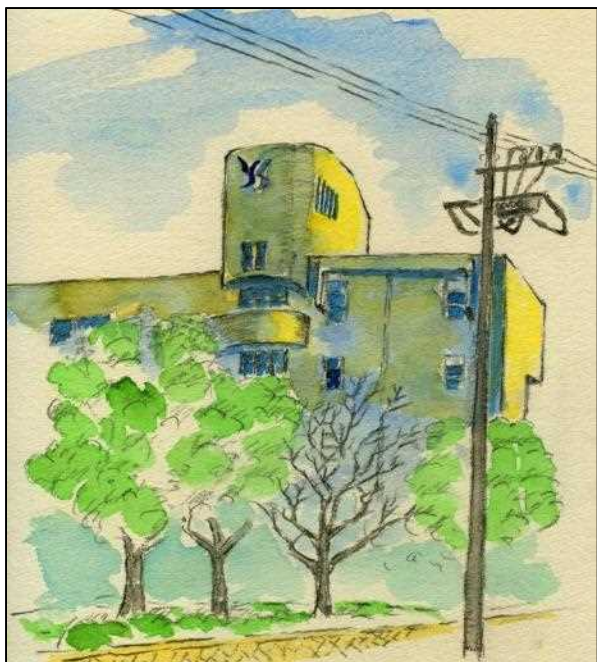
発達障害を抱えるなど、
支援を必要とする生徒も多い

全体を支援する発想 = 修悠館スタンダード



本校の重層的支援

～ 開校以来の積み重ね
個別の生徒に向けた支援から
全体の生徒に向けた支援へ ～



これまでの取組

- ◆ 平成21年度、22年度
文部科学省「特別支援教育総合推進事業」
 - ・ 生徒の実態把握のための入学時アンケート
 - ・ 個別対応スクーリング
 - ・ 「自立活動」的 school 設定科目 ⇒ 「キャリア活動」
 - ・ スクーリング・レポートのUD化
⇒ 「修悠館スタンダード」
 - ・ 特別支援学校等との連携

これまでの取組

- ◆ 平成24年度、25年度、26年度
文部科学省指定研究開発学校
 - ・ 将来の自立と社会に必要な力をつける
必履修科目「国語」「数学」「英語」
個別対応スクーリングの発展
通級的指導
 - ・ 「自立活動」的科目「キャリア実習」
 - ・ 「キャリア活動」の進化・多様化
⇒ K・J・C
 - ・ 「修悠館スタンダード」の改善

■ 本校の重層的支援

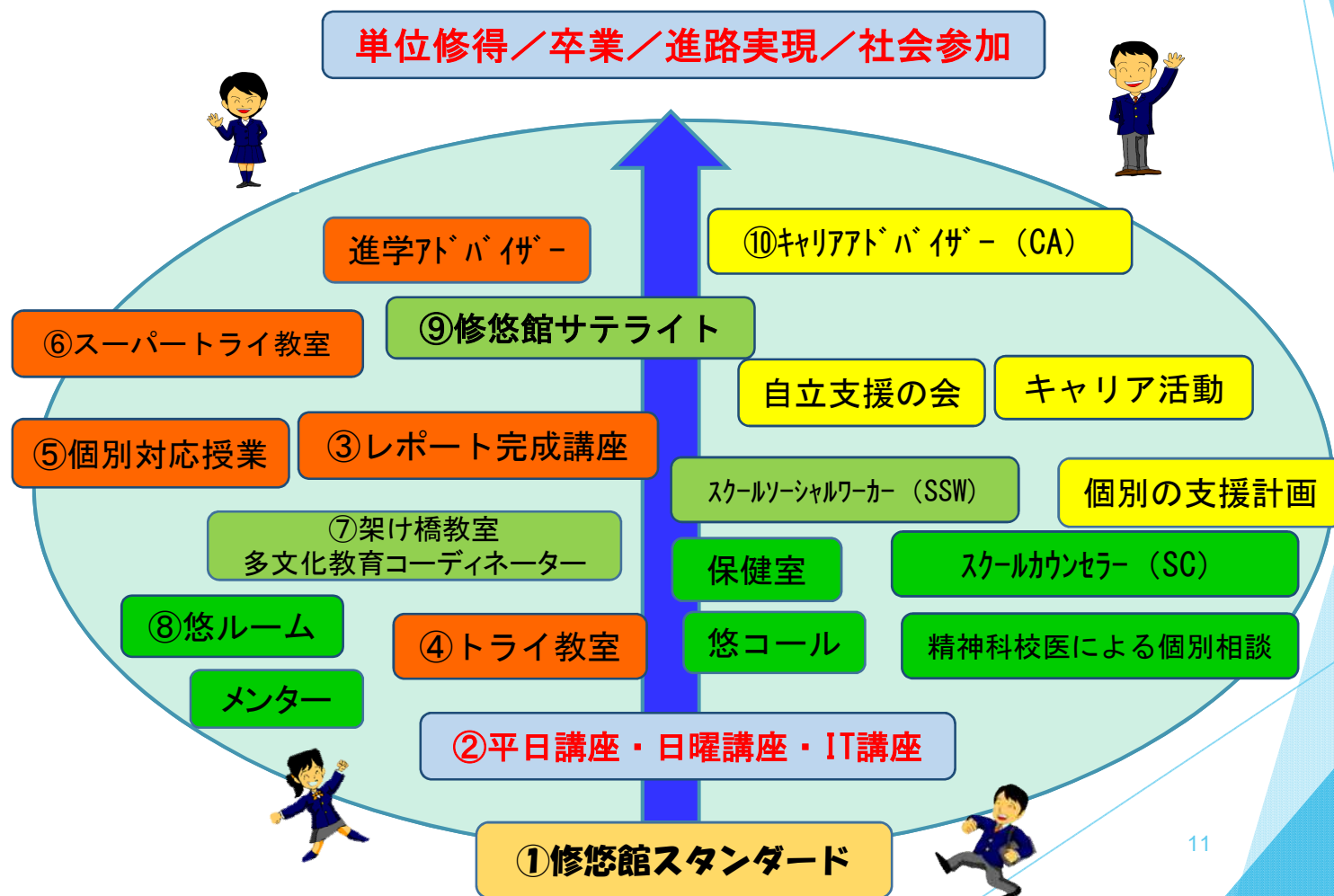
新入生、転・編入生全員にアンケートを実施

- ① 「きめ細かな学習支援を行うための
アンケートのお願い」
(今までの学校生活で苦手だったことや、
受けてきた支援について)
- ② 「外国につながるのある生徒のみなさんへの
きめこまかな学習支援を行うためのお願い」
(国籍、生徒・保護者の日本語の力について)

生徒の課題を集約する

■本校の重層的支援「自立と社会参加」

(平成29年6月時点イメージ)



①修悠館スタンダード 学校生活のUD化

「生徒にも教員にも分かりやすい学校を」

(発達障害等の生徒への) 無いと困る支援が、
(すべての生徒への) あると便利な支援になる



- **全ての生徒**の困難さを取り除く試み。
- 生徒を困らせない取り組み。
- **全体**で共有。

平成22年度スタート。その後改訂を重ね、現在はver. 8
スクーリングでの説明や板書のしかた、レポートの作成、
校内の掲示物などあらゆる場面で生かされている。

①修悠館スタンダード

- ◇「修悠館スタンダード」は、通信制高校のユニバーサル・デザインを基にした学習支援の方法を教職員全体に呼びかけるもの
- ◇単位修得率向上を目指してスタートしたユニバーサル・デザイン化が様々な面での変化をもたらした



開校当初の混乱が収束



落ち着いた学習環境の確保へ

①修悠館スタンダード コンセプト

- ◆ 「（発達障がいの生徒に対する）無いと困る支援」が、「（全ての生徒に対する）あると便利な支援」になる。
- ◆ スクーリングについて来られない生徒に目を向け、メンタル面までフォローする。
- ◆ わかる楽しさ、できた喜びと達成感！ 〈ネタ〉
 - ・ 活動の楽しさ〈ネタ〉とは、ことば・話題・しぐさや話し方・教材・教具・実験・流れ・・・・
- ◆ 「支援教育」と「学力向上」の2つを同時に実現しようというチャレンジ！
「誰もがわかる授業」に向けて。
- ◆ まずは、「簡単にできそうなことから」

■ ①修悠館スタンダード（環境調整）



校舎、教室掲示の示し方

突き当り、歩いた先に示しておく

① 修悠館スタンダード レポートのユニバーサルデザイン化

H25 化学基礎4 3/9

⑥ 「ヘッダー」は2ページ目から入ります。

【1】原子の相対質量 (教: p. 78, 79)

各原子は決まった質量をもつ。その値はきわめて小さく、そのまゝでは扱いにくい。そこで、「質量数12の炭素原子¹²Cの質量を12と仮定し、その比(1/12)を用いて各原子の質量を表している。

⑦ レポート内のタイトル、問題文や指示の文は、ゴシック体

問 最も軽い原子である水素原子¹Hの質量は 1.67×10^{-24} gであり、基準となる炭素原子¹²C 1個の質量は 1.993×10^{-23} gであることから、¹Hの相対質量を求めなさい。(相対質量に単位はありません。)

[関心・意欲]

○生徒のミスや不注意による間違いを回避。
○取り組みやすいレポート。

毎年、改善している

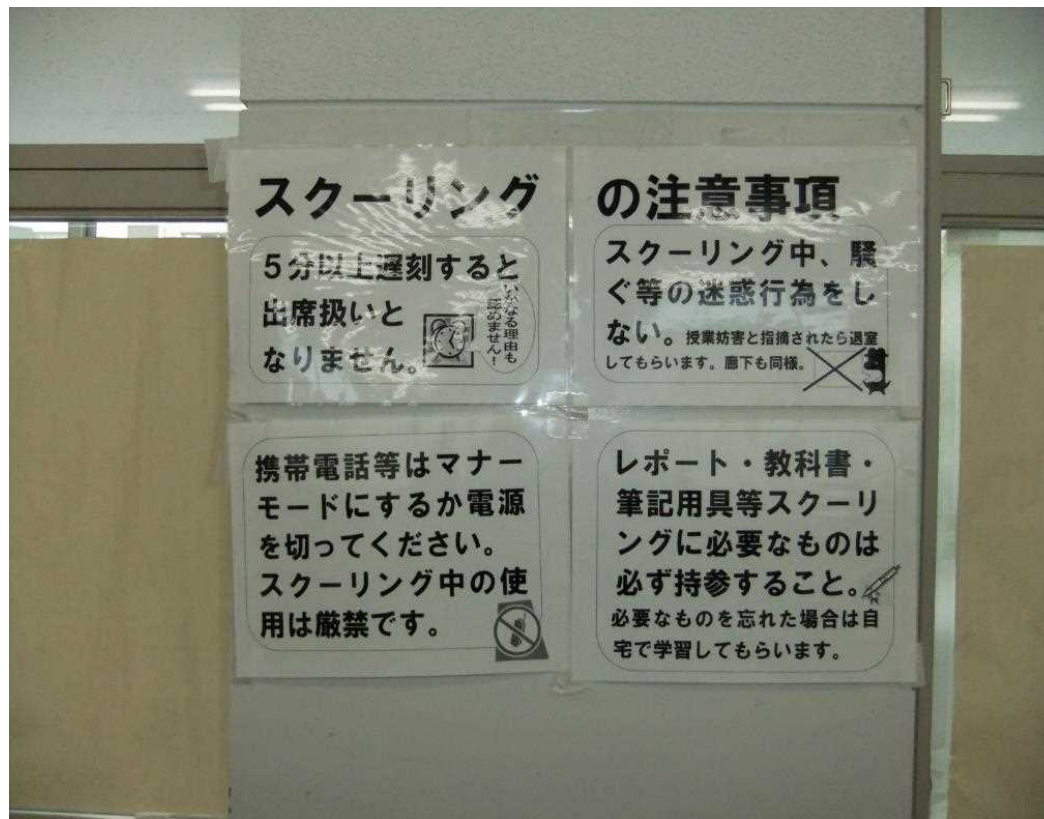
新たに気付いた点を(些細なことでも)続けて改善していけば、生徒にとって、より取り組みやすいレポートになっていく。

⑧ 「解答欄」はできるだけ大きくしてください。

⑨ メモ欄(メモ用枠)紙面に余裕があれ

■ ①修悠館スタンダード（スクーリング）

○全教室に、スクーリングの注意事項を掲示



■ ①修悠館スタンダード（スクーリング）

○生徒の特徴をふまえる

- 学習の積み重ね
- 視覚優位、聴覚優位、緘黙
- 書字



説明：はっきり・ゆっくり・短文・やさしい言葉・励ます
板書：必要な内容のみ・消す前に確認・ICT利用

○机間支援とチェック

- スクーリングでの、個別の声かけ、励まし
→ 生徒は次の設問に自信を持って取り組める。
- 生徒がどのようなことで困っているのかを、
生徒の表情や行動から察知する

■ 修悠館スタンダードの改善：スクーリング見学週間

保健体育科	<ul style="list-style-type: none"> ○次回のスクーリングの予定(日程○レポートの回数○活動場所○種目等)をはっきり伝えていた(板書)。 ○昨年同様に、前期、後期の最初にスクーリングでオリエンテーションを行い、実技への参加に対する不安を軽減した。 ○出席者数も増加している一方で、コミュニケーションがとりづらい特性の生徒が増加している。出席の満たし方として、コンテンツを6回○視聴代替2回(逆パターンもあり)そしてオリエンテーション(スクーリング参加)2回という選択肢の提示を積極的に行っている。
芸術科	<ul style="list-style-type: none"> ○見本作品を掲示して、視覚的に訴え、 ○今回の内容を最初にしっかりと提示し
英語科	<ul style="list-style-type: none"> ○課題やキーセンテンスを前もって板書 ○板書はなるべく消さないほうが良い。 ○音読など生徒が授業に参加する形を取り入れるようにする。 ○時間配分を考え、簡明な説明とともに個別指導のための時間を十分にとっている。
家庭科	<ul style="list-style-type: none"> ○板書の字を大きく書き、ゆっくり話すことをこれからも行う。 ○視覚に訴える教具の活用により、生徒の理解を深める助けとなるので、今後も取り組む。 ○レポートの内容をさらに取り組みやすいものへと工夫する。

互いにスクーリングを見学し、改善につなげる

②スクーリング（平日・日曜・IT）

○平日講座

- ・レポート通数の3倍の回数のスクーリングを実施。

（例）C英語基礎（2単位）

レポート 6通

スクーリング 18回（必要最低数 8回）

スクーリング出席者全員の
レポートの完成をめざす

IT

- 講座登録生徒（活動生）に個人IDとパスワードを配付
 - ・ インターネットで、ITコンテンツ（補完教材）を活用
 - ・ 個人の学習状況（レポートの合格状況など）を確認可能
- システムを活用し、インターネット利用の
IT講座（eラーニング）で学習を進めることも可能

「引きこもり」、「入院生徒」等の
登校が困難な生徒、
「書字困難(障がい)生徒」にも
学習環境を提供

③ レポート完成講座

レポートの完成を目指す個別指導補習教室

月・水・木に実施、時間割に位置付けている。

- ・スクーリングに参加できなかったところや、スクーリングでよくわからなかったところを個別に指導。
各教科の教員が個別に指導。

④ トライ教室

「レポート完成講座」に参加する（教室に入る）こと自体がハードルとして高い生徒に対する個別指導補習教室
レポート完成講座と同じ時間帯に実施。

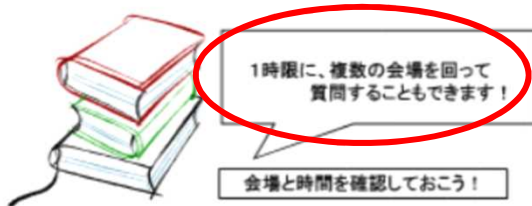
- ・レポートの内容だけでなく、レポートの取り組み方や、中学までの学習の復習なども個別に指導。
学習支援ボランティア（Y S Kサポーター）や教員が担当。

平日スクーリングで、遅れてしまった生徒の
レポートの完成を、個別にサポートする

レポート完成講座 & トライ

年間を通じてスケジュールリングされた補習。
職員室前に、印刷して置いてあり、いつでも確認できる

前期 レポート完成講座 & トライ教室 早見表



5/18 (月)	5/20 (水)	5/21 (木)
⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301

5/25 (月)	5/27 (水)	5/28 (木)
⑤ 国語: B305 家庭: C105 総合・キャリア: B306 ⑤ 保体: B304 工芸: C307 ⑥ 地理・公民: B305 ⑥ 英語: B306 情報: B303	⑤ 国語: B305 数学: B306 ⑥ 理科: B307 保体: B304 美術: C201	⑤ 地理・公民: B305 英語: B306 ⑤ 情報: B303 書道: C207 音楽: C401 ⑥ 数学: B306 理科: B307
⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301

6/8 (月)	6/10 (水)	6/11 (木)
⑤ 国語: B305 家庭: C105 総合・キャリア: B306 ⑤ 保体: B304 工芸: C307 ⑥ 地理・公民: B305 ⑥ 英語: B306 情報: B303	⑤ 国語: B305 数学: B306 ⑥ 理科: B307 保体: B304 美術: C201	⑤ 地理・公民: B305 英語: B306 ⑤ 情報: B303 書道: C207 音楽: C401 ⑥ 数学: B306 理科: B307
⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301

6/15 (月)	6/17 (水)	6/18 (木)
⑤ 国語: B305 家庭: C105 総合・キャリア: B306 ⑤ 保体: B304 工芸: C307 ⑥ 地理・公民: B305 ⑥ 英語: B306 情報: B303	⑤ 国語: B305 数学: B306 ⑥ 理科: B307 保体: B304 美術: C201	⑤ 地理・公民: B305 英語: B306 ⑤ 情報: B303 書道: C207 音楽: C401 ⑥ 数学: B306 理科: B307
⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301

6/22 (月)	6/24 (水)	6/25 (木)
⑤ 国語: B305 家庭: C105 総合・キャリア: B306 ⑤ 保体: B304 工芸: C307 ⑥ 地理・公民: B305 ⑥ 英語: B306 情報: B303	⑤ 国語: B305 数学: B306 ⑥ 理科: B307 保体: B304 美術: C201	⑤ 地理・公民: B305 英語: B306 ⑤ 情報: B303 書道: C207 音楽: C401 ⑥ 数学: B306 理科: B307
⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301

7/6 (月)	7/8 (水)	7/9 (木)
⑤ 国語: B305 家庭: C105 総合・キャリア: B306 ⑤ 保体: B304 工芸: C307 ⑥ 地理・公民: B305 ⑥ 英語: B306 情報: B303	⑤ 国語: B305 数学: B306 ⑥ 理科: B307 保体: B304 美術: C201	⑤ 地理・公民: B305 英語: B306 ⑤ 情報: B303 書道: C207 音楽: C401 ⑥ 数学: B306 理科: B307
⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301

7/13 (月)	7/15 (水)	7/16 (木)
⑤ 国語: B305 家庭: C105 総合・キャリア: B306 ⑤ 保体: B304 工芸: C307 ⑥ 地理・公民: B305 ⑥ 英語: B306 情報: B303	⑤ 国語: B305 数学: B306 ⑥ 理科: B307 保体: B304 美術: C201	⑤ 地理・公民: B305 英語: B306 ⑤ 情報: B303 書道: C207 音楽: C401 ⑥ 数学: B306 理科: B307
⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301

7/20 (月)	7/22 (水)	7/23 (木)
なし	⑤ 国語: B305 数学: B306 ⑥ 理科: B307 保体: B304 美術: C201	⑤ 地理・公民: B305 英語: B306 ⑤ 情報: B303 書道: C207 音楽: C401 ⑥ 数学: B306 理科: B307
	⑤⑥ トライ C301	⑤⑥ トライ C301

7/27 (月)	7/29 (水)	7/30 (木)
⑤ 国語: B305 家庭: C105 総合・キャリア: B306 ⑤ 保体: B304 工芸: C307 ⑥ 地理・公民: B305 ⑥ 英語: B306 情報: B303	なし	なし
⑤⑥ トライ C301		

* 「時事」「国理」「比文」「世哲」「くら法」は公民、「くらしと環境」は理科、「生活と福祉」「くらしとデザイン」は家庭。
* 未来づくりⅠ、Ⅱ、Ⅲなどは総合。

前期の「レポ完」は7/27が最終日。

⑤個別対応スクーリング（取出し）

- ・ 本人・保護者・関連機関との連携をとりながら、個別の面接指導を実施。
- ・ 個別の指導計画を立て、生徒の学習到達目標にあわせて、面接指導の方法や報告課題の内容を柔軟に対応。

⑥高学力の生徒に対する支援（スーパートライ）

- ・ 予備校使用教材での予備校講師による受験対策授業(英語・国語)
- ・ 生徒のモチベーションの向上
- ・ 四年制大学への進学希望者に対して、ゼミ形式演習型指導

⑦ 架け橋教室・多文化教育コーディネーター

外国につながるのある生徒の
支援と総合相談の場

⑧ 悠（YOU）ルーム

心安らぐ場所。教員が交代で常駐。
集団が苦手な生徒の、空き時間の居場所

悠（YOU）ルーム



⑨修悠館サテライト

湘南・横浜若者サポートステーションとの連携



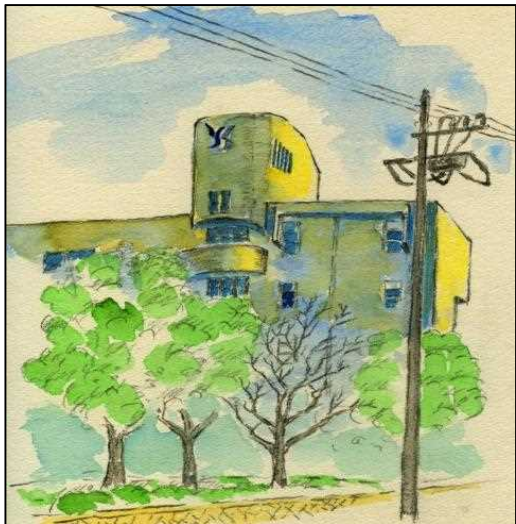
⑩サポートティーチャー（キャリアアドバイザー）





平成27年度、28年度、29年度 文部科学省事業

個別のセクションによる支援から
全体で連携した支援へ



文部科学省

多様な学習を支援する高等学校の推進事業

◆研究開発課題◆

定時制・通信制における支援相談体制の構築

～外部機関とのネットワークづくりや
重層的支援の充実を通して～

■ 支援情報データベース（Y S K S D B）

- さまざまな立場の人が
さまざまな角度からアプローチ
- 複数の支援を活用する生徒の存在



支援情報を一元化・共有化すれば、
より効果的な支援が見込まれる



支援情報データベース構築の試み。

■ YSKSDB

○支援情報データベース化の意義

個々の生徒に対する、複数の支援に関する情報を簡単に確認でき、互いの支援に活用できる。

↓

個別のセクションによる支援から
全体で連携した支援へ

検索機能をつけることで、「支援事例集」
「支援マニュアル」としての活用が期待できる。

↓

個別の生徒に向けた支援から
全体の生徒に向けた支援へ

■ YSKSDB (イメージ)

クラス、生徒証番号、氏名を
プルダウンで選択すると・・・



支援情報の入力と、
入力したものの閲覧ができる。

■ Y S K S D B

○今年度運用開始 ⇒ 課題等への対応を図る

- 複数の支援を受ける生徒について、情報の共有が出来る
- 情報を一元化することで、支援事例を検索しやすくなり、「相談支援マニュアル」として活用できる



それぞれの立場での個別の支援を
全体の支援へつなげる試み

課題

- 「簡単に見られること」と「情報セキュリティ」のバランス
- 情報入力にかかる教職員等の負担
- 外部機関との情報提供に関わる諸問題

■ 外部機関との連携

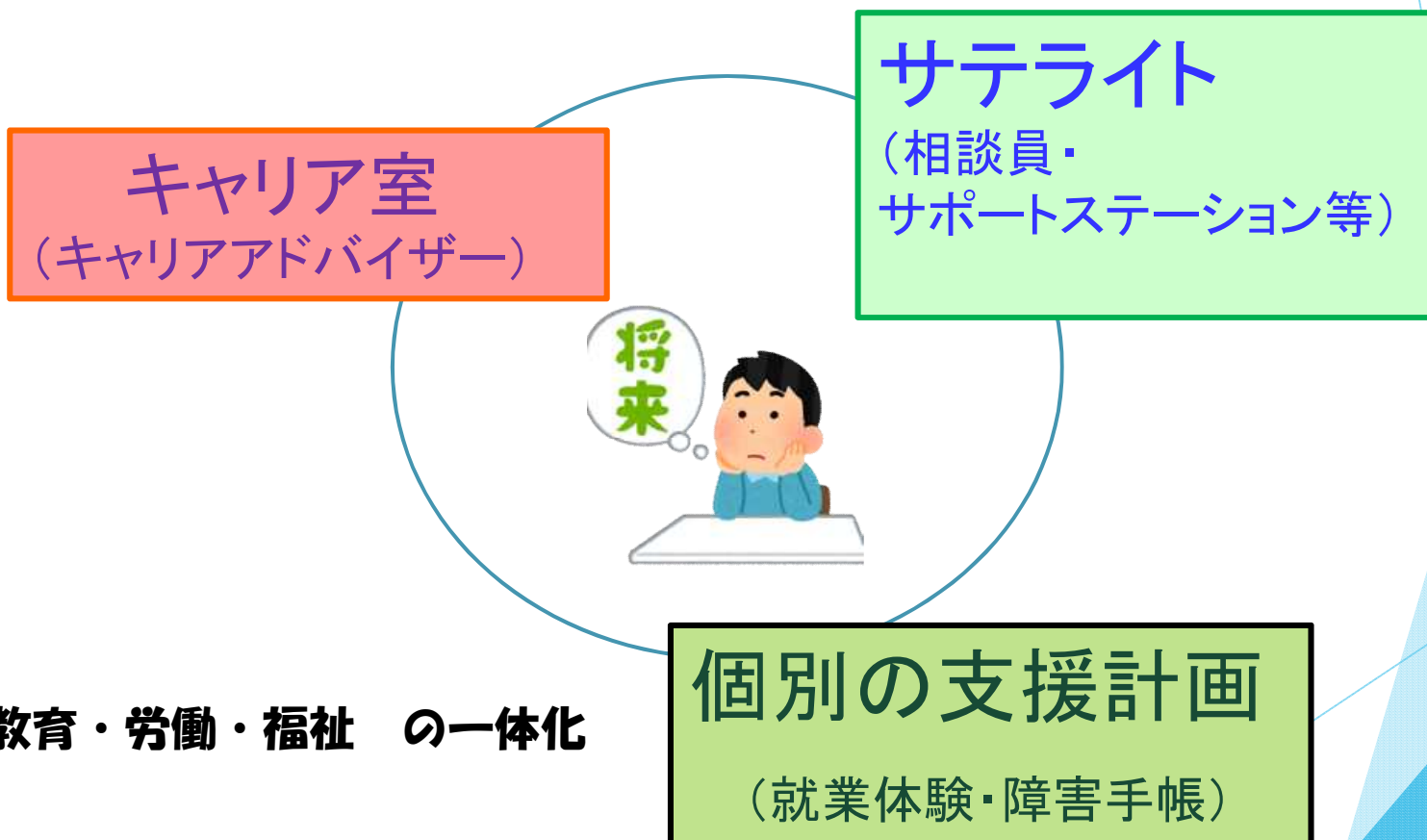
「修悠館サテライト」



「湘南・横浜若者サポートステーション」出張相談
平成25年度開始
平日3日 開室
在校生（非活動生徒含む）、保護者
卒業生、近隣中学生

- 自立と社会参加を目指して
～ 高校の役割は「社会への入り口」指導 ～

就職・就労・・・



◆本事業の目的

様々な困難・課題を抱える本校生徒



重層的支援のどれかにつながる



支援情報を支援者が共有



生徒に更に適した支援



高校卒業後の社会的自立



ありがとうございました。

神奈川県立横浜修悠館高等学校